

委員会等の会議録

1 会議名	愛南町内海地域審議会	
2 議題	(1) 新町建設計画の進捗状況について (2) その他	
3 開催日時	令和7年2月25日(火) 10時00分から11時20分まで	
4 開催場所	愛南町役場内海支所 4階 多目的ホール	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	木網 津波夫、大石 博美、那須 英治、加藤 千春 金田 孝一、河野 照美、中田 元子、浪口 靖宏 山口 憲昭、小島 妙子	
7 担当所属	所属名	企画財政課 政策推進室
	担当職員 (職・氏名)	企画財政課長 清水 雅人 政策推進室長 桑原 真也 主幹 好岡 英樹
8 その他の 出席職員	所属名	内海支所
	出席職員 (職・氏名)	町長 中村 維伯 副町長 木原 荘二 支所長 横山 修治 課長補佐 浜田 晶子
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
	(開会)
浪口会長	議題(1)「新町建設計画の進捗状況」について説明をお願いします。
好岡主幹	(新町建設計画の進捗状況について説明)
浪口会長	質疑等ありませんか。
全委員	(なし)
浪口会長	議題(2)「その他」について事務局から説明をお願いします。
好岡主幹	<p>町の政策を定める最上位の計画で、町民、事業者及び行政がそれぞれ果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となる、第3次愛南町総合計画があります。この第3次愛南町総合計画は、基本構想と基本計画で構成されています。</p> <p>基本構想は、町の将来像とまちづくりの状況を明らかにするもので、基本構想期間は、令和4年度から令和11年度までの8年間です。</p> <p>基本計画は、基本構想を実現するための政策、施策の目指すべき姿、目的を明らかにするとともに、施策に貢献する基本事業などを定めるものです。期間は、令和4年度から令和7年度までの前期基本計画と令和8年度から令和11年度までの後期基本計画に分かれます。来年度、令和8年度から令和11年度は後期基本計画の策定の年となります。基本構想自体は変わらず、令和8年度の後期基本計画は、全体的には前期計画をベースとして、特にこの4年間を通して力を入れていく内容などを加味し策定していきます。町長の公約もその一つです。</p> <p>皆様へのお願いがあります。これからの愛南町について、特にこのようなことに力を入れてほしいといった御意見を聞かせてください。</p>
山口委員	<p>2点あります。</p> <p>今後の地域づくりについてですが、以前は、何でも役場に要望して、できなければ文句を言うことがよくありました。</p>

<p>中村町長</p>	<p>しかし、今の時代は、地域のことは地域で解決する組織づくりが大切で、地元の活性化が必要だと思います。</p> <p>もう1点、内海は、愛南町の玄関口ですが、(木で遮られて)海が全く見えません。せつかくのきれいな景色が全く見えないので、所々で良いので、海の見える所を作ってもらい、良いイメージを持ってもらいたいと思います。</p> <p>地域づくりに関して、そう言ってもらえるとありがたいです。頑張っている地域があれば、行政側でうまく支援できる体制がとれば良いのではないかと考えています。</p> <p>木で景色が見えないというお話は、ほかの地域でもそういう意見はあります。具体的にどの辺りでしょうか。</p>
<p>山口委員</p>	<p>須ノ川の灘から室手までです。</p> <p>高目木の所は、公園のようなあずま屋がありますが、前の海は何も見えません。</p>
<p>横山支所長</p>	<p>昨年度、国交省の宇和島事務所へ要望し、大浜と須ノ川灘で伐採をしてもらいました。それから1年近く経過しているので、須ノ川灘は、景色が見えなくなっています。</p> <p>大浜は、特殊なコンクリートで下の方まで防草をしてもらっているのです、大丈夫だと思います。</p> <p>再度、国交省の宇和島事務所にこのような要望があったと話をしてみようと思います。</p>
<p>清水課長</p>	<p>地域づくりですが、生涯学習課に、わが里づくりという補助金があり、非常に有用な補助金です。</p> <p>各公民館から上がってくるものですが、それには地域差があって、知っている所は何回も上げてくる、知らない所は、あまり上げてきません。</p> <p>公民館に話をしておきますので、わが里づくりというものを、大概の事業が採択されますので、その地域の解決策にすべく、利用していただけたらと思います。</p>
<p>山口委員</p>	<p>柏地区は、わが里事業を活用しています。</p>
<p>木網委員</p>	<p>柏地区は、わが里事業で何をしているのですか。</p>

山口委員	<p>柏小学校の裏が、耕作放棄地となっており、猪や猿の住みかとなっていたので、皆で草を刈って花を植えました。</p>
浪口会長	<p>先日、ここで公民館の大会があったとき、内子町と久万高原町の自治公民館制度に興味を湧きました。</p> <p>公民館単位が大きくなって、頑張れば地域づくりにもつながると思っています。各地域の団体と協力してやれば、もっと地域が活性化すると思いますし、良いところは習っていけば良いと思っています。</p> <p>ほかに何かありませんか。</p>
中田委員	<p>内海中学校の跡地ですが、内海に入ってすぐの所にあるので、草が生えてすごく目立ちます。真夏ではないからまだ良いですが、地域の方が、ボランティアで草刈りや清掃をしてくれています。</p> <p>中学校の土俵と校舎の間も、草がすごく木も生い茂っています。中学校が活用されていないから仕方がないかもしれませんが、通学路になっていて毎日小学生も通っているの、町で何かできないでしょうか。</p>
桑原室長	<p>以前、学校教育課施設係をしていた頃の意見ですが、説明します。</p> <p>閉校施設については、どこも同じような状況です。</p> <p>今のお話は、プール横を通る、バス停までの真っすぐの道だと思いますが、町として、木の管理は難しい状態です。</p> <p>もし、今後、伐採という選択肢も考えていただけるのであれば、地域の方々と話し、伐採費用について町が対応することはできると思います。</p> <p>剪定して常にきれいな状態を保つことはなかなかできないということを御理解いただきたいと思います。</p> <p>また、通学路の草刈りについても、今の段階でどこまで対応できるかというのは難しく、非常に広範囲になるので、地区の一斉清掃等で対応していただくような話でなければ難しい状況です。</p> <p>現状の維持管理でできることはそういう形です。</p>
中村町長	<p>内海中学校は、手を付けられない状態がしばらくありました。教育委員会の教育長に、早急にまずは保護者と話し合いを行い、</p>

	<p>中学校をどうするのか、既に動き始めてもらっています。</p> <p>一気に動かないかもしれませんが、報告が見えれば、中学校をどうするのか、小学校をどうするのか進められるようになってくると思います。内海では、学校がどうなるかについては、心配事の一つではないかと思います。今は、教育委員会に、それぞれの意向確認からしてもらおうようにしています。</p>
桑原室長	<p>一つ気になるのが、今言われた通学路の所は、町道や学校用地になってくるのでしょうか。</p> <p>学校用地だった場合は、その場所を通学路にするかしないかという選択も出てきます。</p> <p>その件は、もう少し内容を調べる必要があると思いますので、学校教育課に今回の話をお伝えします。</p>
加藤委員	<p>地域猫活動に力を入れていて、補助ももらい、捕まえたら避妊するということをしています。</p> <p>捕まえるために、機具を貸してほしいのですが、なかなかないので貸し出しできませんとの回答でした。</p> <p>機具を貸し出ししてもらうことは、できないでしょうか。</p>
中村町長	<p>環境衛生課に確認して、環境衛生課から回答します。</p>
金田委員	<p>太陽光パネルの設置についてですが、国道沿いの個人の土地に設置しています。</p> <p>個人の土地なので、規制があるかどうか分からないのですが、景観的にあまり良くありません。難しい問題だと思いますが、厳しく規制することはできないでしょうか。</p> <p>内海地域は、宇和島側からくると入口になるので、太陽光パネルがあると景観上あまり良くないと思います。</p>
清水課長	<p>環境衛生課の担当になりますが、民間がしていることに対する規定になるので、法律的に、そのような規制ができるかどうか、非常に難しいと思いますが、一応確認します。</p> <p>その回答が出ましたら改めて対応します。</p>
浪口会長	<p>景観上も良くないですね。風力発電も、伊方町三崎の景色は良いかもしれませんが、愛南町は、景観もあまり良くないという気はします。</p>

	<p>愛南町にマッチした形で、施工業者ときちんと話していただきたいです。</p>
中村町長	<p>町として、景観条例をつくれれば、ある程度規制するベースができると思いますが、現時点では難しい問題です。景観条例をつくってしまうと、今度は、したいことができない方も出てくるかもしれません。</p>
木原副町長	<p>最近では、売電価格が急激に下がって、愛南町へ新設の申請もあまり出てきていない状況です。</p> <p>以前申請していて、まだ設置していない人が少しいる状況です。</p>
中田委員	<p>B & Gの新しい施設「子ども第三の居場所」が、新聞に載っていましたが、どういう子供たちが利用して、何をするのかよく分からないので教えていただきたいです。</p>
木原副町長	<p>町が設置主体となり、運営を社協にお願いするようになっています。B & Gの補助金を活用して、設置費用として5,000万円、運営費は3年間、B & Gから支援してもらえます。</p> <p>対象となる子供たちは、放課後児童クラブに入れないうちや、その他の施設でも見てもらえない子供です。今、定員20名で募集していますが、何人集まるのかまだ結論が出ていません。</p>
中田委員	<p>例えば、学校に行って、帰るまで行き場所のない子供たちが対象ですか。</p>
木原副町長	<p>学校に行っていて、放課後児童クラブに行くことができないけれど、どこかで見てほしい。</p> <p>このような子供たちがいた場合の対象施設となります。</p>
中田委員	<p>町長の話の中に、放課後児童クラブで希望があれば、6年生まで預かるということがありました。放課後児童クラブの先生から少しは聞きましたが、希望をする子がいたら6年生まで預かるという感じでしょうか。</p>
中村町長	<p>現時点で言うと、そのための教室は、平城と一本松にはあります。</p>

<p>中田委員</p>	<p>後は、支援員を何人か確保していますが、まだ募集していますので、よろしくお願いします。</p> <p>私の所は、5、6年生は来ません。多分、地元なので、帰ったら自分たちで遊びたいのだと思います。</p> <p>平城、城辺、一本松は、違う地域からも来ていて、クラブ活動をしていたり、親が遅くまで仕事をしていたりするので、そのような子供たちが希望して来るのかなと思っています。</p>
<p>中村町長</p>	<p>公約で、4年生以上としたのは、3年生までは預かってもらって、4年生になると預かってもらえなくなると、保護者が働き方を変えないといけなくなるからです。</p> <p>共働き世帯が多い中で、4年生になった時点で3時までしか働けません、となってしまう。</p> <p>愛南町の若い世代が、何とかずっと働けるように、受入れしていく必要があると思います。</p> <p>6年生なら、自分で十分やっているとありますが、最終的にどこまで希望があるかというところです。</p> <p>愛南町で子育てをする環境整備の一つにしたいと考えています。</p>
<p>中田委員</p>	<p>広報を見ると、死亡者数が多く、生まれた子は少ないです。若い人たちがいないということが大きな原因で、高校を卒業したら、まれに地元の水産業に就職することもあります。大学や就職で皆地元を出ていきますね。</p> <p>時々、若い人たちの婚活のようなものがあるようですが、結ばれているのでしょうか。</p>
<p>桑原室長</p>	<p>町で実施している「愛結び」は、愛媛結婚支援センターというところに委託していますが、結婚したい方が応募して、それぞれでマッチングするという方法です。</p> <p>今年度、その事業で実ったという事例は聞いていません。</p> <p>それとは別に、婚活のイベント等も行っています。</p> <p>今回は愛南町出身の方も含めて、男女10人ずつぐらいのマッチングイベントで、須ノ川公園を中心に実施しましたが、応募された方4人の内3人は、その場でマッチングに成功しています。</p> <p>何かしらの形でそういう風につなげる機会というのは、今後</p>

<p>木網委員</p>	<p>も広げていけたらと思います。</p> <p>年齢制限が低すぎるのではないのでしょうか。</p> <p>結婚したい人は、50歳手前が多く、婚活イベントは40歳までというものが多いので、もう少し50歳、60歳まで年齢制限を上げてほしいです。</p>
<p>桑原室長</p>	<p>町がそのようなイベントを実施する場合、昨年度は、20歳から39歳くらいまでの方を対象に募集していました。しかしそうすると、人があまり集まりませんでした。</p> <p>例えば、20歳の女性が39歳までの年齢幅がある男性を求めて参加するののかというような意見があり、今回試験的に20歳から29歳までを対象に実施したら、いつも以上に応募者が集まったという実態があります。</p> <p>今、御意見にあったそれ以上の年齢の結婚については、今後の検討とします。</p> <p>イベント実施で難しいことの一つに、愛南町でイベントを実施すると、周りの目などいろいろなことがあるので、愛南町の方が来づらいということがあります。</p> <p>今は愛媛県も、婚活イベントを結構実施していますので、今の段階では、そういうイベントも、広く周知していくように努力していきたいと思います。</p> <p>愛結びはシニアの方でも大丈夫です。そういった部分の周知と、愛媛県自体のイベントの周知という部分で、今の段階ではできる限り動いていけたらと思います。</p>
<p>中田委員</p>	<p>今、ホテルAZが建設中です。</p> <p>多分、4階ぐらいを工事中だと思うのですが、7月頃の完成予定で、中に何ができるのかとうわさになっています。お店や働く場所はあるのかと気になっています。</p> <p>今、自分たちが高齢になって、年金も65歳以上の支給になって、そうなったときに、愛南町で働く場所があまりないので働けないです。</p> <p>フルタイムまでは必要ありませんが、4、5時間働ける、パートのようなものがあれば良いなど、皆言っています。</p>
<p>河野委員</p>	<p>今、建設しているホテルの募集は、先月チラシに載っていました。7月20日オープン予定のようです。</p>

浪口会長	伊予市より少し規模が小さいですね。伊予市は、稼働率はすごく良いみたいです。
金田委員	内海的高速道路はいつ完成するのでしょうか。
中村町長	私も国交省に直接聞いたのですが、結局、分かりませんという回答でした。 今の事業費で計算したら、10年掛かることはないのではないかとということです。
金田委員	トンネルは全部貫通しているのでしょうか。
中村町長	まだしていません。
横山支所長	トンネルの工事がどれだけ進捗しているかということは、支所の1階で分かるようにしています。 1月末で1.5kmを超えていました。 事務所は、12月から入ってきます。国交省の職員が一人と、ほかに別の会社から入ってきます。
中村町長	原因の一つは、工事費が5年前に比べて1.3倍や1.5倍になっており、同じ予算でも伸びる距離が短いということです。 その辺りは、陳情も既に東京であり、国交省や財務省へ陳情しています。
那須委員	働ける場所が少ないということで、企業誘致をお願いしたいと思えます。 人口減少対策の中で、いろいろと強い施策を考える上で、企業誘致が一番町民の働く場の確保ということで、有り難いと思えますが、これが一番難しいと思えます。 愛南町独自ではなかなか厳しいということであれば、例えば広域の中で対応するなど、1、2年では難しいと思えますが、是非お願いしたいと思えます。
中村町長	例えば東京出張の際に、企業を訪問して直接話をしたり、近隣の活性化に役立つ事業のお願いに行ったりしています。 企業誘致は、愛媛県と連携して動かないとなかなか難しいと

	<p>思っています。</p>
那須委員	<p>Iターン、Uターン、大学に進学して、その後愛南町に帰ってくるためには、働く場所がなくてなかなか大変です。</p> <p>働く場所というか、お金を稼ぐことのできる産業があれば、人が帰ってくるので、是非お願いします。</p>
中村町長	<p>愛南町は、若い女性が帰って来られるかということが一番弱いです。</p> <p>一次産業が男性中心ということもあるので、そこを頑張っていきたいと思います。</p>
大石委員	<p>働ける場所というのは、若い世代のためのこともすごく大事だと思います。</p>
中村町長	<p>内海地域は、子供の数がそれだけいるというということは、お父さん、お母さん世代もそういう部分でのバランスが取れていると思っています。</p> <p>個人的には、真珠がある程度戻ってきたこと、町営住宅があること、今日出席の皆さんのような人材がいるということが良いのではないかと思います。</p>
浪口会長	<p>その他質疑等ありませんか。</p>
全委員	<p>(なし)</p> <p>(閉会)</p>